

「(仮称) 保健事業プラン 2024 骨子 (案)」の主な変更点

3 現状と課題・・・課題を7点明示しました。

- 「現状と課題」に関して、3月9日開催の運営協議会にて、一緒の記載になっておりわかりづらいとのご指摘を頂戴しましたので、「現状」と「課題」を切り分け、「課題」については、「全国との比較で課題といえるもの」、「全国並みだが課題といえるもの」、「全国比データはないが課題といえるもの」の3つのカテゴリーに再整理しました。

4 保健事業の取組・・・7点の課題を踏まえ、大きく5つの取組項目を定めました。

- 「課題」に沿って、「取り組むべきこと」を列記した上で、これらを「チェック」と「フォロー」に再整理して記載しました。
- なお、現行保健事業プランの振り返りにより、具体的な事業内容を計画にてコンクリートしてしまうのではなく、成果指標への到達度を見ながらPDCAを回し、具体的な取組を見直していくべきと考えていることから、大括りの内容としています。

5 成果指標・・・5つの取組項目について、7つの成果指標を設けました。

- 「チェック」と「フォロー」の再整理に沿って、事業評価のための指標を記載しました。なお、適正服薬関係につきましては、現在、数値目標を精査中のため、数値は未定(黒丸)としております。
- さらに、【参考】として国、北海道の動き、それらを受けての札幌市の対応を記載いたしました。

「(仮称) 保健事業プラン 2024 骨子 (案)」に関するデータ集」の主な変更点

国保分データ

- 「(6) 服薬関係」に「適正服薬推進事業に関する併用禁忌服薬者の改善率」のグラフを追加し、右下の破線のハコ書きの注書きにも「改善率」について追記しました。
- 「(7) 特定健診受診率」と「(8) 特定保健指導実施率」のR3年度の数値を追記しました。
- 3月9日開催の運営協議会資料に記載されていた「特定健診有所見者割合」については、特定健診を受診した2割弱のデータであり、全体を表したものではなく、これに基づいて課題を抽出するのは、やや適切性に欠けるとのご指摘を受け、データ集からは削除しました。(プランの資料編に掲載します。)

後期高齢者医療制度分データ

- 下部に破線のハコ書きで札幌市の考え方を整理して記載しました。